

令和3年笛吹市議会第4回定例会の告示に伴う
記者会見質疑応答（要約）

■記者

東山梨行政事務組合からの脱退について、説明をお願いします。

■市長

合併前は東山梨郡だった春日居町が合併で笛吹市となり、今まで東山聖苑に負担金を出していたが、斎場建設費の償還が終了するため脱退するものです。

今まで投資してきた笛吹市の財産分は放棄はせずに算定をして、今後16年間は今までと同様に春日居町地域の市民は東山聖苑を使用でき、それ以降は東八聖苑を使用することになります。

■記者

ふるさと納税で更なる寄附金が見込まれるので返礼品や事務費を追加すると言っていたが、近年の伸びや充実させていく返礼品の品目があれば教えてください。

■市長

私が就任したときは納税額は2億円だったが、クラウドファンディングも含めて今年の目標は22億円です。

返礼品については、基本的にはシャインマスカットが大変好調でそれをひとつのポイントとしている。当然それだけでは足りないので、季節にとらわれなくて提供できる加工品を考えている。フルーツは一定の時期だけになってしまうが、加工品は通年を通していけるので強い。また、県内の他自治体と返礼品の交換もしています。

以上